



令和8年1月
富士市立幼稚園

新しい年が始まりました。3学期は、1年の締めくくりの学期です。1日を大切に充実した時間を過ごせるようにしていきたいと思います。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

1、2学期を振り返ると、言語聴覚士、中川信子先生の『ことばのビル』がとても大切だと改めて感じました。赤ちゃんや子どもが言葉を育んでいくプロセスをイラストにまとめたものがとても分かりやすいので、紹介します。毎日の生活の中で一つずつ積み上げていく、ということを知りやすく説明するために言葉を『ビル』にたとえています。



『言葉を言える』

(言葉の力が生きる時)



『分かる言葉』を増やしましょう



分かることから、分かる言葉を増やす

- 1 聴く力・聴き分ける力
- 2 心を動かす体験
- 3 自分で生きてゆく力
- 4 体験の中から『概念』を育てる
- 5 言葉を教える
- 6 構音器官の訓練



生活の中で発達の基礎をつくる

- 1 生活リズムと食事
- 2 体の発達にそった十分な運動
- 3 情緒の発達
- 4 遊びは体と心の栄養

最上階にある『ことば』にたどりつくには、土台作りが大切です。規則正しい生活を送り、大好きな人にお世話をしてもらいながら、体を使って一緒に楽しく遊び、心を通い合わせる。それが言葉につながる土台作りになるのです。
【参考文献：中川信子著『ことばをはぐくむ』ぶどう社】